



https://eeye.jp

Face Edge Recognition Micro Camera

イーアイ
Eeye

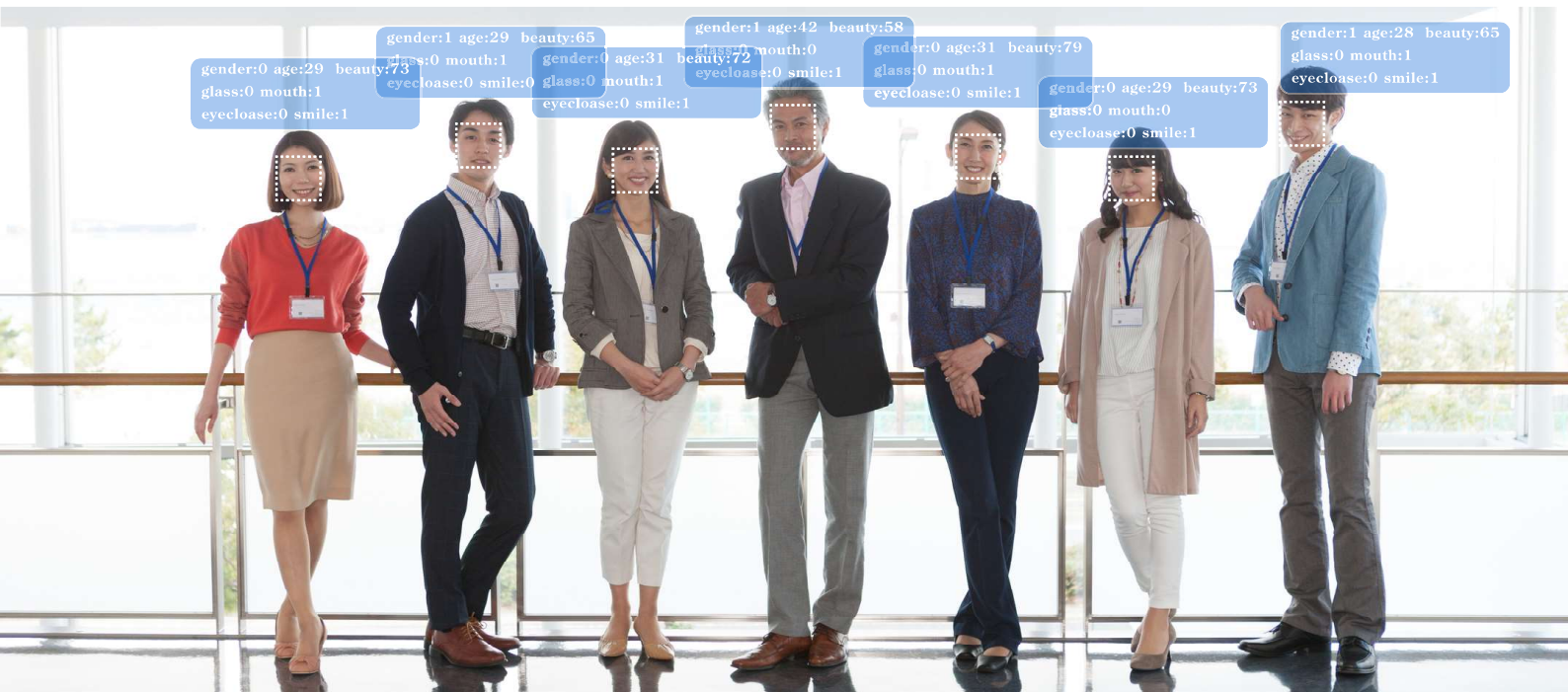


AIエッジ解析処理カメラ

本カメラは、秒25フレームのHD画像を出力するとともに、各フレームに映し出されている人物の顔の特徴点を、0.1秒間に10人同時に解析します。

従来のクラウドサーバによる解析に比べて、リアルタイム解析が可能となり、

また、カメラのサイズも小さく、ドアのロックシステムやデジタルサイネージ等の顔解析機器をコンパクトに製作することができます。



機能概要

- 0.1秒間に10人同時のリアルタイム解析
- 秒25フレームHD・JPEGクリア画像
- 多種特徴点の解析データ出力
- USB接続（UVCデータ出力・5V電源供給）
- 各顔を特定するためのID出力
- JPEGデータからの解析可能（USB HID）
- 暗視カラー撮影機能

解析データ

マーケティング調査に

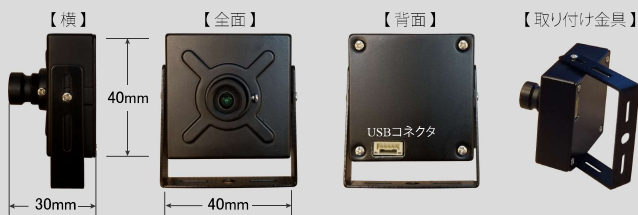
■個々の特徴点

Coordinate: 顔座標
 glass(眼鏡): 1-有 0-無
 mouth(口): 1-開 0-閉
 gender(性別): 1-男 0-女
 age(年齢): 年齢値
 eyeclose(目): 1-開 0-閉
 smile: 1-笑 0-笑っていない
 raw x,y,z: 顔の向き・3次元

ドアロックに

■個々の特定値 顔認識率: 99.9%

型式: Eeye-UVC1



UVC(USB Video Class)

2byte		2byte		2byte		2byte	
JPEG マーカー	JPEG データ長	JPEG 1フレーム データ	特徴点 マーカー	特徴点 データ長	特徴点 1フレーム データ		

基本仕様

- 電源: USB [DC 5V±200mV@2A]
- USB給電またはコネクタ給電 2.6~3.5W
- 使用温度: -15℃~70℃
- 保管温度: -40℃~85℃
- 通信インターフェース: USB2.0対応USB3.0
- 通信プロトコル: UVC・HID
- レンズパラメータ: FOV133° 焦点距離2.8mm
- レンズタイプ: M12
- ISP: SOC統合(最大サポート4K 60fps)
- ビデオ圧縮: MJPEG
- CNN計算能力: 1.2T OPS
- ビデオストリーム: 1080P@25fps

【ハードウェアシステムイメージ図】

本カメラモジュールはUSB接続により、画像データ、特徴点をCPUボードに出力します。また、電源もUSBケーブルから供給します。

「Eeye」カメラ



CPUボード (Linux/Android)
WindowsPC



顔特徴点解析後、USBから画像データ及び特徴点を出力

顔の特徴点を利用するアプリケーションを実現

- ・HDMI画像出力
- ・特徴点統計
- ・認証
- ・顔の特徴点の記録

【Eeye開発キット】



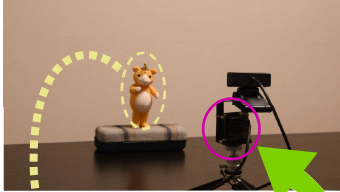
動画データのHDMI出力
顔の特徴点の抽出
個人の特定

AIカメラモジュール 1台
CPUボード 1台
USBケーブル 1本
USBメモリ 1個
μSDメモ리카ード 1枚
LINUX サンプルソフトウェアドキュメント

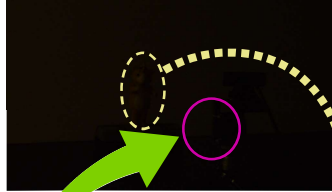
その他、Android版

【暗視機能】

肉眼イメージ映像 (明)



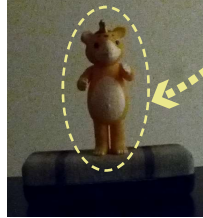
肉眼イメージ映像 (暗)



AIカメラ映像 (明)



AIカメラ映像 (暗)



【アプリケーション例】

・ゲートセキュリティー

個人特定特徴点を使用した認証システム

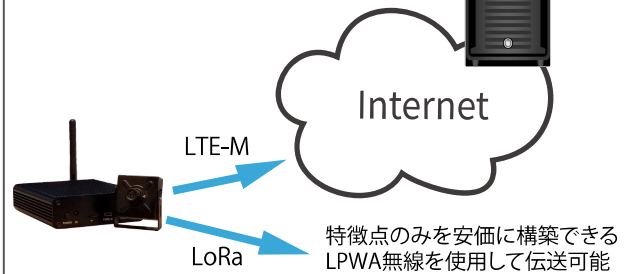


・コンテンツ動的配信サイネージ

顔の特徴点を利用し、視聴者に適合したコンテンツを動的に配信する。また、リマーケティング収集端末として活用

・迷子検索

・顧客トラフィック統計 (性別/年齢層等)



【AIカメラ内蔵顔認証パネル商品】

【特徴】

- ・内蔵NPUチップ、ローカルオフライン認識をサポート、10,000人の顔データベース
- ・認識速度<0.1秒、認識精度>99.9%
- ・アラーム入出力(ドライ接点)、ドアロック制御
- ・内蔵ICカード/RFIDカードリーダー

- ・内蔵LAN + WIFI + Bluetooth(BLE)通信モジュール
- ・二次開発、ソフトウェアおよびハードウェアのカスタマイズサービスをサポート
- ・10.1インチあるいは7.1インチHDスクリーン+マルチタッチ
- ・アクセス制御/出席記録の情報などの管理ソフトウェア

壁掛け型パネル(7.1インチ 10.1インチ)

